

やどかり消毒マニュアル

※前回のマニュアルからの変更点は赤字表記

令和2年7月17日

	いつ	どこで	だれが	なにを	どのように	確認
1	開錠前	玄関	鍵あけ担当	ドアノブ	器具用消毒液を噴霧したペーパーで清拭して玄関開錠・解放固定	
2	開錠・入場時	中入口	鍵あけ担当	取っ手	器具用消毒液を噴霧したペーパーで清拭してドア開け	
3	照明点灯時	設置場所	鍵あけ担当	照明スイッチ盤	器具用消毒液を噴霧したペーパーで清拭して点灯	
4	窓開け時	窓	窓開け担当	取っ手	器具用消毒液を噴霧したペーパーで清拭	
5	入場時	玄関	各自		マスク着用のまま、ドアノブなどに触れないように入場 ※アルコール消毒ナシ	
6		道場内で	各自	剣道具・水筒を	・常盤小→西・南・東壁面に ・与野南中→武道場南壁面かその手前床面に、周囲1メートル程度の間隔空けて置く	
7		洗面所	各自	手・顔・咽	石鹸で手洗い・洗顔・水でうがい ※タオル持参	
8		道場内で	各自	手指	消毒用アルコール噴霧で消毒	
9		トイレ	担当者	ドアノブなど触れる場所	器具用消毒液を噴霧したペーパーで清拭	
10	稽古前	道場内で	各自	体調確認表	直前の体温を記入・持参し当番に渡す ※当番はリストに転記	
11		道場内で	各自	稽古準備	剣道具を置いた位置で行う	
12	稽古中	道場内で	各自	顔を	素手で触らない ※顔拭きは、稽古着の前合わせの間に携帯した手拭いを使用	
13		道場内で	各自	水分補給	剣道具・水筒を置いた位置で水分補給 ※必ずアルコールで手指消毒を行う	
14		道場内で	各自	手指	小休止ごと消毒用アルコール噴霧で消毒	
15	稽古終了後	道場内で	各自	床	各自の雑巾で、密接を回避しながら雑巾掛け ※雑巾持参	
16		道場内で	各自	足	各自の雑巾を濡らして拭く ※雑巾持参	
17		洗面所	各自	手・顔・咽	石鹸で手洗い・洗顔・水でうがい	
18		道場内で	各自	帰宅準備	剣道具を置いた位置で行う	
19		玄関	各自		マスク着用で、ドアノブなどに触れないように退場	
20		道場内・外で	担当者	特に触れた場所(トイレ・扇風機など)	器具用消毒液を噴霧したペーパーで清拭	

※注意点

- 来場・帰宅はマスク着用する。(やどかりと無関係の人が見てるかも…)
- 稽古前後の手洗い・洗顔・うがいは丁寧にを行う。
- 器具用消毒液噴霧ペーパーは除菌ウエットティッシュ、手指用アルコールは手指用消毒ハンドジェルで代替できることとする。